

九年一月十四日

上海港内規則改定

海軍省達

記三卷第五號
昨八年六月記三卷奉八指六號ヲ以相達置候上海港内

規則之儀同年十二月四日ヨリ別冊之通改定施行候旨駐滬品川總領事ヨリ通達有之候條此旨為心得相達候事

別紙

從前奉港ニ於テ施行致來候港内規則ヲ本月四日ヨリ別紙之通改正致候間御照合ノ為一葉送呈致候也

明治八年十二月十六日 駐滬

海軍大少丞殿

總領事品川忠道

上海港内規則

左ニ掲タル所ノ規則ハ當港在留締盟各國領事ノ同意許可ノ上設立スル所ノモノナリ

第一條 停泊所境

東門埠ト英國海軍物置所ノ下ニ在ル埠ノ間ヲ以テ外國船舶ノ停泊所トス

第二條 入港スル船停泊ノ事船

入港スル船舶英國海軍物置所ノ前面ニ來ルキハ港長助役乗船シ適當ナル停泊所ニ差圖スベシ若シ挽レテ入來ル船アルトキハ蒸氣挽船ハ浦東ニ在ル港長局河下出張所ニ過ル前ニ停止シ港長ヲ乘船セシムベシ

河蒸氣船、沿海往來蒸氣船、及ヒ郵便船ノ如キ定停

泊所アル船舶ハ河下港長局出張所ニ於テ停止スルヲ要セス

ケ置クベシ

第三條 特別ノ免許ヲ得スシテ停

泊所シ換工ベカラシ事
當港ノ上部ニ在ル四箇ノ停泊所ハ軍艦ノ為メ明
船舶ハ港長ヨリ受タル命令ニ隨テ停泊スベシ特
別人免許ヲ得スシテ停泊所シ換工或ハ停泊所ヨ
リ轉達スベカラス
第四條 停泊所ヲ請求シ或ハ停泊所遷改、免許ヲ乞フト
停泊所ヲ請求シ或ハ停泊所遷改、免許ヲ乞フト
キハ船長一等士官或ハ機工ノ引路者ヨリ港長局
或ハ河下出張所ニ出願スベシ是ニ於テ停泊所ニ
開レタル必要ナル指令ヲ與フベシ

第五條 夜間燈明ノ事

諸船舶ハ黃昏ヨリ拂曉マテハ右舷帆架ノ片端ニ於テ或ハ帆架ナキトキハ右舷ノ前綱スコールワッギングニ輝照タル

燈火ヲ照ストシ要ス

第六條 軍艦横松

軍艦ニ除クノ外ハ諸船舶動搖帆架ハ日出ヨリ日没マテ

ハサルベシ軍艦ノ動搖帆架ニ及ハノ間ハ取附ケ置ヘシ

第七條 確綱ラ整束スル事

船舶ハ碇綱シ整束スルシ肝要トス殊ニ滿月及ヒ月ノ更改ノ頃ハ一層注意スベシ且必要ノ時間ヲ除ク外片時モ一ノ船ヨリ他ノ船ハ碇綱ヲ引クベカクス

先行シテ船舶ヲ挽ク船ハ通路ヲ妨ケサル様短キ綱ヲ用エベシ

第八條 船舶砲發スベ

商船ハ港長ヨリ免許證ヲ得スレテ當港内ニテ大

小銃ヲ放ツベカラス

第九條 火薬等シ積ミ入港スル船舶ノ事

通常貯品ノ外ニ火薬ダイナミット或ハ他ノ爆發スベキ物品ヲ積ミ入港スル船舶ハ河下境界ヨリ一里以外ニ投錨スヘシ而シテ晝間ハ前檣ニ赤旗テケ様ナル船舶ハ物品陸揚ニ關シタル税關ノ指令ヲ固執スベシ

船荷物トシテケロレーンライル或ハビトローリ

一ラム共ニ石脳ヲ積ミ入港スル船舶ハ當港ノ革九ノ區分ノ浦東側ニ於テ停泊スベシ而シテ總テケ様ナル荷物ヲ陸揚スル迄止マルベシ

第十條傳染病ヲ以テ入港スル船舶ノ事傳染病ヲ以テ入港スル船ハ當港河下境界ヨリ一里以内ニ來ルベカラス前檣ニ黃旗ヲ飄ヘスベシ而シテ港長局ヨリ免許ヲ得スレテ誰レニモ上陸スベカラス

第十一條輕荷或ハ無用物ヲ船外投棄ツバカウサル事船長ハ輕荷船底ニ入レル或ハ灰ヲ船外ニ投棄ルトヲ許スベカラス

第十二條船ニ人員ヲ港内諸船舶ハ碇綱ヲ延縮スルニ充分ナル人員ヲ

備置クヘシ

第十三條船嘴接木ヲ引付置ク事入港スル船舶ハ可成大早ク船嘴接木ヲ引付置キ當港内ニ在ル間ハ港長ヨリ免許ヲ得スレテ爾後其ヲ弛ムベカラス

第十四條浮標港長ノ許可ヲ得スレテ浮標ヲ置クベカラス現在用ヒスレテ浮置クモノハ日没ヨリ日出セテ燈火ヲ照スベシ

第十五條船舶失火ノ事港内停泊中若シ失火ニ達フトキハ其船及ヒ其前後ニ在ル船ヨリ直ニ火鐘ヲ打鳴ラスベシ而シテ二千〇九號ノマーベット合旗或ハBTFノコ

ンメルレベルコード船火ヲ可成レハ其船ニ引上

ケ其前後ニ在ル船ニモ引上グヘシ夜間ハ帆架ニ

燈ヲ照シ上下スベシ亦水巡捕船港長出張所浦東

旗章臺及ヒ最近ノ巡捕地所ニモ報告スベシ

第十六條 犯則

事

上ニ掲タル規則ノ第二第三第四ノ三ヶ條ノ如ク
港長或ハ港長代理ヨリ定タル停泊所ニ用ヒサル
船長ハ引路規則中第十章ノ第二節ヲ以テ處置ス
ベシ則ナ港長ノ命令ヲ聽從スルマテハ税關ヨリ

其船ノ入港運轉及ヒ出港ヲ差留ムベシ

此ノ他ノ規則ヲ犯ス者ハ其自國ノ領事官ノ處置
ニ従フベシ

港長工、エム、ビスビー識

上海港長局ニ於テ

一千八百七十五年十二月四日

追加告白

第一條 旗章臺

船舶ノ停泊所ニ近寄ルトキハ順ヲ追フテ合旗ニ
示スベシ然ルトキハ港長旗章臺ヨリ同旗ヲ揚ク
ベシ

第二條 告知ヲ

船長ハ暗礁淺洲、小島、破船、困難船、合旗ヲ揚ケタル
船及ヒ其船位置、航海中天氣ノ模様、大風ノ景象、出
港及ヒ着船ノ時刻ヲ港長助役引路者或ハ港導者
ニ報告スベシ若シ浮標ノ位置變スルカ或ハ燈明
ノ正シカラサルモノアルトキハ之ヲ亦報告スベ

第三條 引路者ノ過失アルトキハ書

引路者ノ職掌或ハ行狀ニ於テ過失アルトキハ書面ヲ以テ港長ニ報告スヘシ港長ハ直チニ之ヲ韓ズベシ

第四條 告知ハ港長局

港長局ニ告示板アリ當局關係ノ事ハ皆コレニ掲示シ亦船長ヨリ得タル告知モコレニ記載シ亦引路者等ノ姓名モコレニ瞭然タリ

第五條 潮水

船舶ハ潮ニ隨ニ帆ヲ拽ケ或ハ蒸氣ヲ以テ疾走スベカラス危難極メテ多シ殊ニ大潮ノ間ニ甚シ總テ是ヨリ生レタル損傷ハ其船責ヲ受クヘシ

十一月二十日

六三

大藏省へ達

清國上海ニ於テ墓地買入ノ儀別紙外務省同ノ趣硃批ノ通及指令候條同省申立次第地價渡方可取計此旨相達候也 外務

外務省同

庚子以來清國上海ヘ御國人多少渡來致居候處其内追々死去候者數名有之右埋葬方ニ肯テハ是迄其身寄モノ或ハ宿主ヨリ清國人相對ヲ以テ當分一區小地ヲ借受棺柩居ヘ置候得共漸々增數漸ニ肯テハ被ヨリ移除ノ儀屢及催促候由ニテ現在居留醫ノ者當悉而已ナラス右尸柩ノ内無縁ノ分モ有之不都合不外候ヘ凡他ニ適當ノ地所モ無之其儘差置米候